

病院の実力「慢性頭痛」
医療機関別2014年治療実績
(読売新聞調べ)

医療機関名	患者数 (人)	群発頭痛と診断された患者数 (人)	理学療法(実施は○)
山口ク	575	24	30
姫路中央	353	183	19
とみた脳神経ク	232	216	24
いわくら脳神経外科頭痛ク	200	200	25
甲南	186	93	15
池本脳神経ク	176	157	3
兵庫医大	123	72	10
ベリタス	123	18	1
西宮協立脳神経外科	75	725	5
神戸市立西市民	62	8	0
関西労災	50	300	0
井上ク(神戸市灘区)	42	100	5
六甲アイランド甲南	28	44	0
西宮市立中央	27	5	4
大阪府			
富永	1100	900	55
めぐみク	740	180	16
たかせク	716	1293	46
近畿大	260	110	9
中野脳神経外科ク	218	1050	1
高槻	206	247	8
なかつ神経内科ク	201	101	10
東大阪市立総合	190	90	5
山本第三	171	34	10
馬場記念	168	17	7

「ク」はクリニック。

*全国の調査結果は「くらし健康面」に掲載しています。

緩和へ理学療法も

原因不明の頭痛が続く場合、慢性頭痛と呼ばれる。一覧表には、中でも代表的な片頭痛、緊張型頭痛、群発頭痛と診断された2014年の新規患者数と、理学療法を取り入れているかを掲載した。

片頭痛は、こめかみから目にかけて片側または両側で、痛みは4～72時間継続し、吐き気や嘔吐を伴うことが多い。治療は頭痛を予防する薬のほか、痛みを和らげる効果が高い「トリプタン」などの薬を服用するのが基本だ。規則正しく。肩や首のこり、めまい、全身のだるさを伴うこともある。軽い運動やマッサー

緊張型頭痛は、疲労やストレスの蓄積が主な原因で、頭の周りを締め付けられるような鈍い痛みが続く。肩や首のこり、めまい、全身のだるさを伴うこともある。軽い運動やマッサー

薬が効きにくい人や、服用を続けるうちに効き目が悪くなる人もいる。そのため、痛みへの対処や緩和を目的に、体操やトレーニングの指導などの理学療法を取り入れる施設